

くらしの相談

地域の困りごとは「くらしの相談」をご利用ください！



和泉公園のグランド横の路上駐車車両が、通行時の妨げや公園を使用する子どもたちの出入り時に見通しが悪く危険。

駐車禁止場所ではないため市での対応を検討しました。



維持管理課・和泉町内会に相談し、迷惑駐車に対する看板設置を依頼しました。また、子どもの飛び出しについても注意喚起のため、公園緑地課に依頼し、飛び出し注意の看板の設置を依頼しました。
グランド使用のための23号線高架下の駐車場について、時間制約から路上駐車が発生しているという声もあり、グランドを使用する方に駐車場の利用を徹底していただくよう、スポーツ課よりお声がけいただくようお願いしました。



和泉公園のグランド横の様子



飛び出し注意の看板



リサイクルステーションでの引き取り品目を増やし、引き取り品目を各所で統一して欲しい。例えば、エコランドではビン・カン・ペットボトルのキャップの引き取りがあるが、他のステーションではない。

ごみ資源循環課に相談しました。



エコランド以外は場所の制約がありビン等の引き取りは難しいことを確認。しかしペットボトルのキャップ回収箱を設置することは可能。ただし、現状は回収する手段がなく検討が必要です。

ごみ資源循環課の見解としては、キャップもプラスチックごみに入れることでリサイクルされるため、キャップだけの回収の必要性を確認しました。

一方、中学生のお子さんを持つ方から、キャップ回収が世界の子どものワクチン接種に繋がる活動とし意識的に

回収をされているので、この価値を広め回収をぜひ進めて欲しいとのご意見もいただきました。

市側と今後の対応を協議して参ります。



毎日の快適のために！
みなさまの声をちゃんと届けています。

地域の困りごとや
市政に対するご意見、ご要望がありましたら
「沓名みゆき事務所」へご連絡ください！



ACT! 行動します

安全・安心で住みたいまち、
住み続けたいまち 安城へ



くつな 沓名 みゆき MIYUKI KUTSUNA

Profile

- 昭和49年8月19日生まれ
- 文山小学校卒業
- 安城東高等学校卒業
- 株式会社アイシン
- 明祥中学校卒業
- 椋山女学園大学卒業
- アイシン労働組合専門部員

秋めいてまいりました。

皆様、お変わりはございませんか。

この夏の異例の高温続き、気候変動の影響が進んでいると感じました。

そんな中、新型コロナウイルス感染症が5類になったことで、通常開催となった第70回安城七夕まつり。

102万人の方が来場し、盛大に終えることができ大変うれしく思いました。

これから過ごしやすい季節を迎え、行楽の機会も増えると思いますが、まだまだ油断禁物！

感染症対策を忘れずに、また交通安全にも留意しながら、秋を満喫していただきたいと思います。



安城市を、民間のノウハウで
もっと魅力的にできると
強く感じた視察でした！

私が所属する「産業建設常任委員会」で 「まちづくり」をテーマに 行政調査に行っていました。



1日 静岡県藤枝市の
民間活力導入による
中心市街地のまちづくり
を視察



2日 岩手県紫波郡紫波町の
「オガールプロジェクト」



3日 神奈川県横須賀市
長井海の手公園
(ソレイユの丘)



おがるは方言で上がるの意味。農村と都市、公民連携の実践を見ました。
コミュニティ=人のチカラを存分に引き出すステージの創出を実感しました。

ここには、障害のあるなしにかかわらず、すべての子どもが使用できる遊具を備えたインクルーシブ公園があり、これからの公園のあり方の参考となりました。安城市にも強く取り入れたいと感じた視察となりました。



「インクルーシブ公園」とは
障がいの有無や年齢、性別、国籍などを問わず、すべての人が楽しく遊べることを目指した公園のことです。

市が保有する公園の活用に、民間企業のノウハウを導入することで、集客力ある画期的な活用で収益率が向上し、地域の活性化が期待できると確信しました。

MIYUKI KUTSUNA
活動レポート
[2023年 7月・8月]

7/9 [日] 和泉町水防訓練
町内の皆さんと大雨行動訓練として町歩き。水害に関する勉強会へも参加。

7/11 [火] 交通事故なく素麺キャンペーン
交通事故をなくそう(めん)ということで市長と共に啓発品の素麺を配布。

7/14 [金] 安城七夕まつりPR活動
アイシン小川工場
小川工場食堂にてPRチラシの配布。小川工場の皆さんと久しぶりにお会いできうれしかったです。

7/23 [日] 油が淵浄化デー
アイシンのメンバーとして参加させていただきました！

8/1 [火] オールアイシン
労使政策制度フォーラム
令和5年度に自分が取組む政策についてお話ししました。

8/6 [日] 七夕最終日
会派メンバーと共に七夕の会場のゴミ拾い。皆さんもご協力いただき楽しい時間。

8/26 [土] アイシン安城工場BBQ大会
安城工場の皆さんと距離が縮まりました！

8/26 [土] トヨタ労組衣浦支部
期初め研修
仲間の議員の皆さんと参加。トヨタ衣浦労組のみなさんに活動報告。

沓名みゆき事務所

〒446-0059
愛知県安城市三河安城本町1丁目11番地1
携帯電話：080-5130-1190
FAX：0566-77-3314

沓名みゆきの取り組む政策や活動報告はコチラ



●●● お願い ●●●

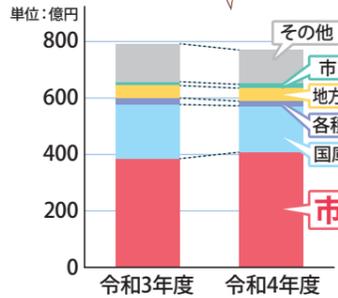
市政レポート配布にあたり、氏名・住所の相違や変更がありましたらご連絡頂きますようお願いいたします。



安城市の歳入は、現在の産業構造や人口動態からすると今後の増収は厳しいと思います。ですから地域活力の創造に向けた投資を着実に実施することが必須だと考えます。私は、地域活性化に向けた取組みを考え提案していきます！

● 安城市 令和4年度 [歳入決算額] 771億2077万円 [歳出決算額] 721億9920万円

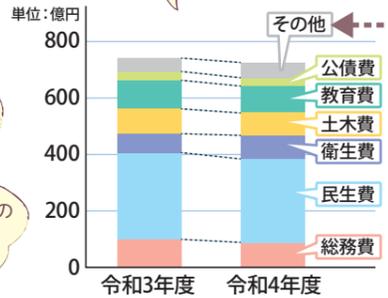
歳入



R4年度の市税収入は過去最高の決算額です

コロナ禍からの回復基調の影響での給与所得の増加が考えられます

歳出



物価高騰対策(水道基本料金無償化)、地域経済の活性化対策(中小企業応援事業・安城プレミアム商品券発行事業)など様々な施策を導入しましたが、マイナスとなりました。

「その他」の事業の内容です

決算報告の内容説明と議会での確認事項

一部をご紹介します！

公民連携地域課題解決支援業務委託(UAI事業)の運営費550万円について

市が民間企業に行政・地域課題を提示し市と協働で実証実験を行うことで、市民サービス向上、イノベーションによる新たなビジネスを創出するUAI事業が実証実験で終わってしまっている現状を確認しました。

実証実験の結果を元に、事業者と本格導入に向け協議していただくとお答えいただきました。

ふるさと納税制度の『企業版ふるさと納税手数料』とは(事業費:100万円余)

完全成果連動型で仲介業者へ依頼。企業版ふるさと納税を獲得するため、市のPRパンフレット作成や企業版ふるさと納税サイトなどを活用し運営。その結果、R3年度寄付件数1件がR4年には10件へ、寄付金額は、10万円が1500万円余と増加した取組。

非常に効果の高い取組みのため、継続的かつ拡大をお願いしました。

Wi-Fiアクセスポイントの増設について(金額:890万円余)

福祉センター等14か所の避難所に指定されている施設への設置、災害時の通信手段の確保が目的。また、災害時だけでなく、通常施設を使用される方へのサービス向上の目的もあります。

安城デンパークにおいても来園者数の増加に繋げる為のサービス向上の一環として期待

三河安城駅周辺パワーアップ再生プロジェクト実践・アクセラレーション業務委託とその効果について(金額:3,467万円余)

三河安城駅周辺の潜在的魅力を掘り起こす「社会実験」の伴走支援。また、まちづくりへの機運を醸成するため、まちのデザインや使い方などのアイデアを募集し、賞を決定する「デザインコンペin三河安城」の運営。この事業の成果はデザインコンペを実施したこと。今後のまちづくりのヒントやヒントをまとめたデザインブックを完成させたこと。

高額を投じて作られたデザインブックを、大いに活用して県外市外からの集客に結び付けて欲しいとお願いしました。

出産手当支給事務 [決算額1億4800万円余]

コロナ禍でさまざまな負担や不安を抱える人に、緊急新生児出産応援金として安心して出産・子育てができるように応援することを目的にした事業。

高齢者在宅生活支援事業 [決算額8,600万円余]

介護手当3,000円、おむつ券代7,000円の総額10,000円を支給。(刈谷市は介護手当5,000円、おむつ券代3,000円の総額8,000円。岡崎市は介護手当のみ5,000円、豊田市はおむつ券代のみ3,000円。知立市は介護手当3,000円とおむつの現物支給となっています。)

被災者支援事業 [決算額140万円余]

災害、火災、それに伴う消火活動による死亡や負傷、住居や家財の一定以上の災害、床上以上の浸水などの災害にあった場合が対象になる災害見舞金の支給事業。(被災届の提出が必要)

財政力指数 …… 安城市 1.25% …… 健全な数字となっています

地方公共団体の財政的な豊かさを図る指数。行政活動に必要なお金をどのくらい自力で調達できるかを表したもので、「1」を超えると自力でお金の調達ができていることを意味します。

近隣市では、岡崎市1% 刈谷市1.22% 豊田市1.21% 西尾市0.94% 知立市0.95% となっています。

9月の主な議案

18歳までの医療費無償化 (令和6年4月1日より開始予定)

今までの入院費無償に加え、通院費も無償化されます。高校生世代の子どもを持つ家庭の経済的負担の軽減及び経済的負担からの受診控えを防ぎ、子どもの健全育成を図ることが目的です。

一方、安易な受診による医療費増大は心配。節度ある受診が求められます。

市民ふれあい農園の開設 (補正予算:80万円)

三河安城小学校近くに広さ1803㎡、区画数100区画。20～40代の子育て世帯より募集の予定。「学ぶ・味わう・シェアする楽しさ」を体験できる農園を目指し市民の皆さんに活用していただくことが目的。

農作業から食育にも繋がります！是非活用ください！



防犯用具購入費の補助(補正予算:480万円)

屋外用センサーライト、ガラス用防犯フィルム、防犯砂利、自動車のハンドルロック・タイヤロック等、購入金額の2分の1を補助。上限は16,000円。R5年10月より実施。

7月末時点で昨年に比べ、住宅侵入27%増、自動車盗難25%増。住宅や車にあらゆる機能が付与されてきているにも関わらず、巧妙な手口の犯行が増えています!!

「ラーケーションの日」モデル事業委託金 (補正予算:1,709万円)

このモデル事業は令和5年10月2日～今年度末まで。事業の実施で増加する教職員の業務負担軽減に支援員等を配置したり、周知を実施することで発生する費用。

県の委託金で運営します。

一般質問

同会派の横田議員が登壇しました



- ① 災害時の情報について
- ② ものづくりを活かしたキャリア教育について
- ③ 高校生世代の通院医療費無償化について
- ④ 中学校の文化系部活動の地域移行について

『中学校の文化系部活動の地域移行について』

6月議会での一般質問の際、スポーツ系部活動の地域移行について質問し、その後多くの方に反響をいただきました。その際、文化系(特に吹奏楽)の地域移行に課題が残り、このままでは吹奏楽部のみなさんの練習量が減り、大会出場への懸念の声をいただきました。

安城市は10月から市独自で地域移行を進めています。現在スポーツ系地域団体は6月確認時点では56団体でしたが、現在87団体へ増加し受け皿の拡大が進んでいます。一方、吹奏楽も体育館の開放を前向きに検討いただき、また交響楽団等との繋がりも検討されています。10月スタートになりますので、やりたい部活動を誰ひとりとして取り残されず継続できる様、今後も注視していきます。

